

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年4月22日(2025.4.22)

【公開番号】特開2024-112166(P2024-112166A)

【公開日】令和6年8月20日(2024.8.20)

【年通号数】公開公報(特許)2024-155

【出願番号】特願2023-17053(P2023-17053)

【国際特許分類】

A 63 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 5/04 611 A

A 63 F 5/04 605 B

A 63 F 5/04 605 D

【手続補正書】

【提出日】令和7年4月14日(2025.4.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

主制御手段を有し、

遊技媒体数制御手段を有し、

遊技履歴を表示可能な所定の表示装置を有し、

遊技媒体数制御手段は、所定の表示装置の点灯制御を実行可能とし、

遊技媒体数制御手段のRWM領域には、第1RWM領域と第2RWM領域とを有し、

遊技媒体数制御手段の第1RWM領域に第1の情報を記憶可能とし、

遊技媒体数制御手段の第2RWM領域に第2の情報を記憶可能とし、

30

第1の情報は、所定の遊技履歴に関する情報であり、

第2の情報は、所定の遊技履歴に関する情報であり、

第1の情報は、貸出しユニットに送信するための情報であり、

第2の情報は、所定の表示装置に表示するための情報であり、

総遊技回数が所定値未満である場合は、第1の情報は特定値であり、

遊技機の電源がオンとなり、貸出しユニットとの接続時間が所定時間経過した後に、遊技機情報通知を貸出しユニットに送信可能とする

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

40

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、以下の解決手段によって上述の課題を解決する(かっこ書きで、対応する実施形態の構成を示す。)。

本発明は、

主制御手段(主制御CPU510)を有し、

遊技媒体数制御手段(メダル数制御CPU520)を有し、

遊技履歴(たとえば累計役物比率)を表示可能な所定の表示装置(役比モニタ113)を

50

有し、

遊技媒体数制御手段は、所定の表示装置の点灯制御を実行可能とし、

遊技媒体数制御手段の RWM 領域には、第 1 RWM 領域（遊技機性能情報送信用記憶領域（図 90））と第 2 RWM 領域（役比モニタ情報算出・表示用記憶領域（図 79））とを有し、

遊技媒体数制御手段の第 1 RWM 領域に第 1 の情報（遊技機性能情報として送信するたとえば累計役物比率）を記憶可能とし、

遊技媒体数制御手段の第 2 RWM 領域に第 2 の情報（役比モニタ情報を表示するためたとえば累計役物比率）を記憶可能とし、

第 1 の情報は、所定の遊技履歴（たとえば累計役物比率）に関する情報であり、

第 2 の情報は、所定の遊技履歴（たとえば累計役物比率）に関する情報であり、

第 1 の情報は、貸出しユニット（200）に送信するための情報であり、

第 2 の情報は、所定の表示装置に表示するための情報であり、

総遊技回数が所定値（17500）未満である場合は、第 1 の情報は特定値（FFh）であり、

遊技機の電源がオンとなり、貸出しユニットとの接続時間が所定時間（「100」ms）経過した後に、遊技機情報通知を貸出しユニットに送信可能とする

ことを特徴とする。

10

20

30

40

50